

社会福祉法人まつかぜの会事業報告

令和3年度事業報告

1 事業報告にあたって

当法人は、2年以上続いている新型コロナウイルス感染症の予防対策に重点をおいた取り組みをいたしました。今年度においても緊急事態宣言やまん延防止重点措置等がとられ、国・県からの通達があるごとに利用者・職員、またそのご家族へ行動制限や外出等の制限などを文書にてお知らせするとともに、ワクチン接種や職員に対するPCR検査を積極的に行い、飛沫防止対策を施すなどの感染対策を実施しました。

利用者は、ご家族等が罹患したことによる濃厚接触者となり一定期間お休みした方や、緊急事態宣言時等、在宅支援に切り替えた方がいましたが、利用者においてひとりも罹患されなかったことには安堵しております。

各事業所が、それぞれに設定した重点行動や目標稼働率を意識して運営に努めてくれましたが、2年続いたコロナ禍では事業収入を予定通りに得ることは難しく、工賃向上をめざす事業所としては決して楽観できる状況ではありません。

更には、利用者の働く意欲と、地域企業への障害者理解の啓発・啓蒙でもある施設外就労が法改正で加算収入がなくなったという事も経営面にはマイナス材料となってしまいました。

「我慢」や「諦め」や「出来なかったこと」は確かに多かったのですが、変化が苦手な利用者の方も「新しい生活様式」を何とか受入れ、困難と思われたマスク着用も定着するなど新たな発見もありました。支援においても発想の転換や工夫から取組の幅が広がったように感じられます。

事業内容へのコロナの影響は昨年度に続き大きかったものの、職員の感染予防対策の徹底努力と利用者家族のご理解ご協力により、日々の事業運営は継続出来てまいりました。

人材においても、また予算面においても、小規模法人であるが故に制約も多いのですが、確かな将来ビジョンをしっかりと持って、今後とも直面する課題解決に全力で取り組んでまいります。

2 基本方針

- ①利用者の権利と意思決定を尊重し、主体的な生活と自己実現を目指した支援に向けて、サービス管理責任者が作成した個別支援計画を理解し、職員間での意思疎通、支援内容を共有しました。
- ②利用者がおかれている環境に基づきアセスメントを行い、作成した個別支援計画のもとにニーズに応じた支援をしました。また、相談支援事業所との担当者会議を実施し総合的な支援方針確認をしました。
- ③職員の知識・向上向けのキャリアアップを図りましたが、コロナ禍のため研修会参加が減少し研修職員の人数が限られてしまった状態でした。
- ④コロナ禍でもあり販売の自粛等がありましたが、特にお買い物が不自由なお客様に対しては感染対策をしっかりと行いながら製品をお届けいたしました。
- ⑤共同受注を実施している社会福祉法人松里福社会運営の2事業所と連携を図り、職員間の情報交換等を行いました。

就労支援ネットワークに参加し、他の障害者支援事業所との連携を図り、地域における社会資源

や支援についての情報交換や連携した活動の実施など、地域におけるネットワークを構築するよう努めています。

⑥事業運営の透明性の確保

閲覧対象書類の整備を行い公表するとともに、ホームページや通信等で各事業所の様子を随時発信して参りました。

3 法人の概要

- (1) 法人名 社会福祉法人まつかぜの会
- (2) 所在地 千葉県松戸市緑ヶ丘2丁目349番地
- (3) 法人の事業 第2種社会福祉事業
障害福祉サービス事業
 - ①就労継続支援B型事業所
豆のちから(定員20名) 住所：松戸市緑ヶ丘2丁目349
 - ②多機能型事業所 みらいず(定員32名)
主たる事業所みらいず 住所：松戸市稔台7丁目31-1 ハイピア稔台1階
就労継続支援B型(定員12名) 生活介護(8名)
従たる事業所ぱれっと 住所：松戸市西馬橋広手町13
就労継続支援B型(定員12名)
 - ③共同生活援助花音(グループホームルピナス：定員8名)
 - ④短期入所(共同生活援助花音空床型利用)

4 役員等の構成

- 評議員 定数7名
- 理事 定数6名
- 監事 定数2名
- (評議員選任・解任委員会 3名)

5 令和3年度評議員会・理事会・監事会等の開催状況

評議員会

開催年月日	出席人数	決議事項・報告事項等
第1回(書面決議) 令和3年 6月19日	7名	議案第1号 令和2年度計算書類及び財産目録について
		議案第2号 理事の選任について
		議案第3号 監事の選任について
		報告第1号 令和2年度監査報告について
		報告第2号 令和2年度事業報告について
		報告第3号 社会福祉充実計画について

理事会

開催年月日	出席人数	議案事項・報告事項等
第1回 令和3年 5月29日	理事5名 監事2名	議案第1号 令和2年度事業報告について
		議案第2号 計算書類及び財産目録について
		議案第3号 評議員選任・解任委員会の招集について
		議案第4号 評議員選任・解任委員会の選任について
		議案第5号 評議員候補者の推薦について
		議案第6号 理事候補者の選任について
		議案第7号 監事候補者の選任について
		議案第8号 定時評議員会への提案について
		議案第9号 社会福祉充実計画について
		報告第1号 理事長の業務執行報告について
		報告第2号 令和2年度決算に係る監事監査報告について
第2回 令和3年 6月19日	理事4名 監事2名	議案第1号 理事長の選定について
		議案第2号 定款細則の変更について
第3回 令和3年10月23日	理事5名 監事2名	議案第1号 第1次補正予算について
		報告第1号 理事長の業務執行報告について
第4回 令和4年 3月16日	理事5名 監事1名	議案第1号 第2次補正予算について
		議案第2号 就業規則の改定について
		議案第3号 苦情解決に関する規程について
		議案第4号 令和4年度事業計画について
		議案第5号 令和4年度予算について
		議案第6号 評議員候補者の推薦について
		議案第7号 評議員選任・解任委員会の招集について
		報告第1号 理事長の業務執行報告について

監事会

開催年月日	出席人数	監事監査
令和3年 5月22日	監事2名・理事2名	令和2年度の監事監査の執行

評議員選任・解任委員会

開催年月日	出席人数	審議事項
令和3年 6月19日	委員3名・理事長	評議員の選任について

6 職員研修

月日(曜日)	テーマ・内容	主催	参加者
5月27日(木)	新人職員のための接遇マナー研修 (オンライン)	千葉県障害者福祉協会	松村

6月29日(火)	衛生管理セミナー(オンライン)	千葉県障害者就労事業振興センター	浦野 松村
11月22日(月)	福祉会計事務研修	松戸市	柳町理事長
11月24日(水)	苦情解決研修(オンライン)	千葉県障害者福祉協会	市川 浦野
11月30日(月)	虐待防止・差別解消法施設従事者研修(オンライン)	虐待防止・差別解消センター	市川 松村
12月6日(月)	苦情解決研修(オンライン)	千葉県障害者福祉協会	市川 浦野
(令和4年)			
2月8日(火)	苦情解決研修(オンライン)	千葉県障害者福祉協会	市川 浦野
2月18日(金)	強度行動障害支援者養成研修	全国地域生活支援ネットワーク	柳町
2月19日(土)	〃	〃	柳町
2月25日(金)	〃	〃	柳町
2月26日(土)	〃	〃	柳町
3月18日(金)	虐待防止・差別解消法研修	流山市	手代木

7 職員会議等

月日(曜日)	内 容	出席数	詳 細
4月12日(月)	定例職員会議	12	新体制(職員配属)確認、各事業所報告他
5月10日(月)	定例職員会議	12	事業所報告、感染防止対策による運営体制他
6月14日(月)	定例職員会議	10	健康診断について、防災グッズ配備他
7月12日(月)	定例職員会議	11	新理事長挨拶、事業所報告他
8月2日(月)	定例職員会議	13	新人職員紹介、コロナ緊急事態宣言対応他
9月10日(月)	定例職員会議	11	緊急事態宣言解除後の対応、PCR検査実施他
9月24日(金)	豆のちから事業会議	6	売上報告、イベント出店、ネット販売他
10月4日(月)	定例職員会議	12	事業所報告、リユース販売会実施計画他
11月1日(月)	定例職員会議	11	事業所報告、リユース販売会実施要項他
12月6日(月)	定例職員会議	12	事業所報告、年末調整事務確認他
(令和4年)			
1月5日(水)	定例職員会議	12	事業所報告
1月28日(金)	法人経営会議	4	新年度人員配置及び予算確認他
2月7日(月)	定例職員会議	6	事業所報告、ワクチン接種日程他
3月7日(月)	定例職員会議	11	まん延防止等重点措置の対応、次年度運営他
3月24日(木)	豆のちから事業会議	5	パン事業・工房設備(自動水栓)他

8 苦情解決等

令和3年度においては、本法人及び事業所に対する利用者及び保護者等からの苦情はありませんでした。

9 虐待防止等の取り組み

ヒヤリハット報告

- ・豆のちから 利用者が帰宅時から行方不明になり、21時30分自ら無事に帰宅しました。
職員全員で検討会を開催し、いきさつから今後の課題等を話し合い、事故報告書にまとめました。
- ・みらいず 生活介護利用者の送迎（朝）時、支援員運転による道路の支柱に単独接触事故をおこしました。幸いに利用者、支援員に怪我はありませんでした。
車両運転事故防止にむけて、再発防止対策等を考えまとめ職員全員に注意喚起することにしました。

10 家族及び家族会との連携

- ①新利用者の契約にあたり、重要事項説明や個別支援計画、また事業所の活動内容などについて本人及び家族に対し十分な説明をいたしました。
- ②今年度は、家族会は開催できませんでした。利用者の様子や事業所の取り組み等、豆通信や時々
の文書でお知らせいたしました。
- ③イベント販売等に参加・協力をいただいで連携を深めておりましたが、2年続きのコロナ禍で今年もすべて中止としました。

11 関係団体等との連携

- ①特別支援学校や関係機関等との情報交換を行い、在宅者や特別支援学校生等に体験実習の機会を提供し、進路選択の情報提供を行いました。
- ②他法人と連携し、2件の共同受注を受託しております。利用者の作業等や職員間の情報交換をすることでより良い支援になるよう努めました。

豆のちから（就労継続支援B型事業）

1 利用者の状況（令和4年3月31日現在）

男性 11名
女性 7名
合計 18名（定員20名）

（1）年齢別の状況

	20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	計	平均年齢
男性	1	5	3	1	1		11	30.9
女性	2	2	1	1	1		7	30.5
計	3	7	4	2	2		18	30.7

(2) 月別利用実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人数	381	357	385	391	360	382	394	386	409	380	309	389	4513
開所日	22	21	22	23	21	22	23	22	23	22	18	23	262
1日当たり	17.3	17.0	17.5	17.0	17.1	17.4	17.1	17.1	17.8	17.3	17.2	16.9	17.2
利用率%	96.2	94.4	97.2	94.4	95.2	96.4	95.1	94.9	98.7	95.9	95.3	93.9	95.6

(3) 工賃実績

	令和2年度実績	令和3年度実績
利用者数	15人	18人
平均工賃(一人当たり)	17,813円	16,715円

2 事業報告

今年度4月から松戸市役所通路での販売会が縮小ながらも開催することになり、豆のちからも毎月出店いたしました。コロナ禍で感染対策をしての販売会でしたが、待ち望んでくださっていたお客様もあり、これから少しずつでも活性化されてくることを期待するところであります。残念ながらイベント販売には利用者を同行できませんが、早く参加できるようになることを利用者也望んでおります。

今後、豆のちからのスイーツとして、「豆乳入りぱん」等の製造販売を考えております。その為にパン作りの経験のある方が週1回ボランティアとして来てご教授くださり、職員が製造方法を習得しております。また、さくら工房様より大型オープンとパン生地ミキサーをご寄付いただき、順調に準備が整いつつあります。次年度に向けていつどのように販売するかなどを考慮しながらパン販売オープンに向けて準備するための時間を十分にとることができました。

戸外でのイベント販売会が年度後半に入ってきました。とうふ等に加え、豆のちからならではのとうふ屋スイーツが加わり、今後の販売が楽しみになってきました。これから徐々にイベントが復活してくることを期待したいです。

(1) 豆腐・菓子製造販売

今年度は、松戸市役所通路販売が縮小ながら再開されました。8月から9月にかけてコロナ感染緊急事態宣言がでて中止となり、今年1月から3月のまん延防止措置期間は利用者を販売に参加させず職員のみとしました。

通路販売や店舗・注文配達がありましたので、とうふは製造数を減らして作りました。おから入りパウンドケーキは冷凍保存できるので時間があるときに利用者が交代に関わりながら製造いたしました。

年度後半に3件のイベントがあり出店しました。その中で2件は松戸市内でのイベントでしたが、やはり豆のちからの製品をご存じのお客様が多くお買い上げくださり有難く思いました。

現在、新しく豆乳パンの製造販売のために準備中です。次年度には販売できるように、利用者・職員共に「豆のちからスイーツ」として世に出ることを楽しみに頑張っております。

(2) 受注作業

毎週(水)に地域新聞の折り込み作業をやりました。年度後半に、新規の企業からに大量の受

注が入り、利用者全員が取り組める仕事となりました。

- ・(有)ユハインターナショナル 雑貨多種
- ・(株)ケーワイケー 箱折り
- ・(株)タカシマ ネジ組み立てなど
- ・(株)アークフォワード ちいき新聞折り込み作業

(3) 施設外就労 4ヶ所

①松戸市立東松戸病院

松戸市共同受注事業として、(社福)松里福祉会こころぼ まつさととローテーションで病院内の売店業務と洗濯業務を請け負っております。売店では市内福祉事業所の自主生産品の展示・販売ブースを設けてあり、豆のちからでは豆腐・豆乳プリン・おからドーナツを販売しました。

利用者はコロナ禍のため事業所の車で送迎しております。

*豆のちから担当日 売店 第2・第4 (土) 職員のみ
洗濯 (火)(木) 利用者3名 職員1名

②(株)太田製作所(工場内作用) 10時～15時

工場内でウレタンテープ貼り等の軽作業

利用者4名・職員1名の作業体制

③(株)太田製作所(清掃作業)

本社ビルと工場食堂の清掃等 平日毎日10時～13時40分

利用者2名・職員1名の作業体制

④(株)的場製餡所

工場内で番重洗い等 毎週(水)(金) 9時30分～13時30分

利用者2名・職員1名の作業体制

3 イベント・販売会

月日(曜日)	内容	主催等
4月13日(火)・14日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
5月18日(火)・19日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
6月15日(火)・16日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
7月7日(水)・8日(木)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
10月7日(水)・8日(木)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
11月16日(火)・17日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
12月10日(金)・11日(土)	農福マルシェ(千葉駅)	千葉県障害者就労振興センター
12月12日(日)	みんなんちマルシェ	ふれあいネットまつど
12月15日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
(令和4年)		
1月19日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
2月15日(火)・16日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
3月16日(水)	市役所通路販売	松戸市福祉施設共同販売推進協議会
3月19日(土)	流鉄トレインマーケット	松戸市観光協会

4 防災計画

施設内において、自力避難の困難な利用者の緊急避難に重点をおいた、より実践的、効果的な訓練を実施することを目的としております。今年度も起案書を作成し以下のような取り組みを行いました。

①実施方法は、別に消防計画書として、これを定めております。

②内容

1. 総合訓練（消火・通報・避難誘導を連携して行う） 年1回 コロナ禍のため実施不可能
2. 部分訓練（消火・通報・避難訓練を個別に行う） 年5回

避難訓練	日時	避難場所	参加者
第1回 (地震発生)	4月26日(月) 14:15~14:30	緑ヶ丘2丁目公園	利用者 17名 支援者 3名
第2回 (火災発生)	6月29日(火) 11:45~12:00	緑ヶ丘2丁目公園	利用者 10名 支援者 2名
第3回 (地震・火災発生)	8月25日(水) 14:30~14:45	緑ヶ丘2丁目公園	利用者 14名 支援者 3名
第4回 (火災発生)	10月28日(木) 14:30~14:45	緑ヶ丘2丁目公園	利用者 10名 支援者 2名
第5回 (地震発生)	(令和4年) 2月25日(金) 14:30~14:45	緑ヶ丘2丁目公園	利用者 17名 支援者 3名

5 実習・見学者

月日(曜日)	内容	詳細
5月10日(月)	工房見学	利用者親1名
5月10日(月)	施設見学	つくし特別支援高2年生 1名
5月17日(月)	工房見学	利用者親1名
5月24日(月)	施設見学	つくし特別支援中2年生 母子
6月7日(月)	実習 矢切特別支援高3年生	6月11日まで
6月16日(水)	施設見学	つくし特別支援高2年生 母子
6月21日(月)	実習 つくし特別支援高3年生	6月25日まで
6月28日(月)	実習 矢切特別支援高3年生	7月2日まで
7月7日(水)	実習 矢切特別支援高2年生	
7月7日(水)	施設見学	矢切特別支援高2年生
7月12日(月)	施設見学	在宅者
8月1日(月)	施設見学	矢切特別支援高2年生
8月17日(水)	施設見学	つくし特別支援高2年生
8月23日(月)	施設見学	つくし特別支援高1年生

8月25日(水)	施設見学	つくし特別支援中2年生
10月11日(月)	実習 矢切特別支援高2年生	10月15日まで
10月18日(月)	実習 矢切特別支援高3年生	10月29日まで
11月 1日(月)	実習 つくし特別支援高3年生	11月12日まで
11月15日(月)	実習 矢切特別支援高2年生	11月19日まで
(令和4年)		
1月12日(水)	施設見学	戸張農園 2名

6 サービス管理責任者の責務

- ①利用者・家族と面談等をして、個々のニーズに応じた個別支援計画を作成し、利用者・家族に同意を得ました。
- ②特別支援学校等からの利用申込者と面接し、生活や課題等のアセスメントを行いました。
- ③個別支援計画の実施状況のモニタリングや計画の変更を行い、記録いたしました。
- ④支援に係る他の職員への技術支援と助言を行いました。

みらいず (多機能型事業)

1 利用者の状況 (令和4年3月31日現在)

就労継続支援B型 みらいず・ぱれっと (従たる事業所)

みらいず	男性	5名	女性	3名	計	8名 (定員12名)
ぱれっと	男性	7名	女性	6名	計	13名 (定員12名)
計		12名		9名	合計	21名 (定員24名)

(1) 年齢別の状況

	20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	計	平均年齢
男性	1	3	3	1	3	1	12	38.5
女性		1	4	3	1		9	34.7
計	1	4	7	4	4	1	21	36.3

(2) 月別利用実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人数	381	340	381	368	355	398	409	384	402	388	328	431	4451
開所日	22	20	22	23	21	22	23	22	23	22	18	23	261
1日当り	17.3	17.0	17.3	16.0	16.9	18.1	17.8	17.5	17.5	17.6	18.2	18.7	17.4
利用率%	96.2	94.4	96.2	88.8	93.9	95.2	88.9	87.2	87.3	88.1	91.1	89.2	91.3

(3) 工賃実績

	令和2年度実績	令和3年度実績
利用者数	17人	20人
平均工賃（一人当たり）	11,889円	13,125円

生活介護 みらいず

男性 4名 女性 2名 合計 6名（定員8名）

（1）年齢別の状況

	20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	計	平均年齢
男性	1	2		1			4	27.5
女性			1		1		2	42.0
計	1	2	1	1	1		6	32.3

（2）月別利用実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人数	127	112	125	135	109	125	125	116	122	121	102	126	1445
開所日	22	20	22	23	21	22	23	22	23	22	18	23	261
1日当り	5.8	5.6	5.7	5.9	5.2	5.7	5.4	5.3	5.3	5.5	5.7	5.5	5.5
利用率%	96.2	93.3	94.7	97.8	86.5	94.7	90.5	87.8	88.4	91.6	94.4	91.3	92.3

（3）工賃実績

	令和2年度実績	令和3年度実績
利用者数	5名	6名
平均工賃（一人当たり）	7,093円	7,454円

2 事業報告

○就労継続支援B型（みらいず・ぱれっと）

（1）粗大ごみ等リユース事業

リユース家具等の清掃・販売

松戸市から粗大ごみを無償提供され、（社福）松里福祉会ワーク・ライフまつさと共同受注として粗大ごみ等リユース事業を行ないました。和名ヶ谷クリーンセンター等から月1度のサイクルで回収する粗大ごみを清掃・補修しリユース品としてみらいず店舗で販売しました。

今年度は、緊急事態宣言及びまん延防止措置宣言が出された間は店舗を休業としました。開業しているときは、毎日数人のお客様がご来店くださり、「リユース工房みらいず」として名前を知っていただけるようになりました。

令和4年4月、六和クリーンセンター跡地に松戸市リサイクルセンター（仮称）がスタートします。現在共同受注としてみらいずと（社福）松里福祉会ワーク・ライフまつとが、今後松戸市リサイクルセンター（仮称）内のブースで作業と販売を行う予定で諸準備を始めております。

（2）受注作業

- ・(株)パソコンファーム PCモデム等の解体
- ・(株)太田製作所 部品や取説等の袋入れなど
- ・(株)大成美術プリンティング メモ帳のOPP袋入れなど
- ・マルヒロ(株) 金具部分の仮組など
- ・(有)ユハラインターナショナル 雑貨多種
- ・(有)ミラクルパワーズ シール貼りするなど
- ・(株)アークフォワード ちいき新聞折り込み作業など
- ・(株)タカシマ ネジの袋入れなど
- ・はせがわ アマゾン商品のセットなど

密にならないようになど作業環境を整え、個々の支援を工夫することにより、一人ひとりが役割を自覚し自主的に作業の取組ができました。本人のできない事に着目するのではなく、できる事や得意なことを増やし、伸ばしながら本人の自信につながる働きかけを意識して取り組んできました。

(3) 施設外就労 3ヶ所

①(株)太田製作所 (工場内作用)

工場内でウレタンテープ貼り等の軽作業

利用者4名・職員1名の作業体制

これから新規に仕事を覚えてほしいために未経験利用者に施設外作業の体験を試みています。

②(株)太田製作所 (清掃作業)

本社ビルと工場食堂の清掃等 平日毎日10時～13時40分

利用者2名・職員1名の作業体制

③(株)的場製餡所

工場内で番重洗い等 毎週(火)(金) 9時30分～13時30分

利用者2名・職員1名の作業体制

○生活介護 (みらいず)

生活介護事業については、働くことと余暇活動をベースに取り入れておりました。作業ではパソコン解体を常にできる状態であり、就Bの利用者と共に取り組んでいました。

サービス時間短縮や外出自粛等が続いておりましたが、利用者においてはマスク着用等の感染対策を含め、長引くコロナ禍の日常生活に慣れて支障なく通所して下さいました。

3 イベント・販売会

月日 (曜日)	内 容	主催等
12月 5日 (日)	リユース家具年末大感謝祭	みらいず (みらいず駐車場内)

4 防災計画

施設内において、自力避難の困難な利用者の緊急避難に重点をおいた、より実践的、効果的な訓練を実施することを目的としております。今年度も起案書を作成し以下のような取り組みを行いました。

①実施方法は、別に消防計画書として、これを定めております。

②内容

1. 総合訓練（消火・通報・避難誘導を連携して行う） 年1回 コロナ禍のため実施不可能
 2. 部分訓練（消火・通報・避難訓練を個別に行う） 年5回

みらいず（多機能型）

避難訓練	日時	避難場所	参加者
第1回 (地震発生)	4月26日(月) 11:40~11:50	稔台第2公園	利用者 10名 支援者 3名
第2回 (火災発生)	6月29日(火) 11:40~11:50	稔台第2公園	利用者 12名 支援者 4名
第3回 (地震・火災発生)	8月27日(水) 13:00~13:10	稔台第2公園	利用者 12名 支援者 3名
第4回 (火災発生)	10月28日(木) 13:30~13:34	稔台第2公園	利用者 10名 支援者 3名
第5回 (地震発生)	(令和4年) 2月25日(金) 13:10~13:30	稔台第2公園	利用者 13名 支援者 3名

ぱれっと

避難訓練	日時	避難場所	参加者
第1回 (地震発生)	4月26日(月) 14:45~15:00	広手公園	利用者 9名 支援者 3名
第2回 (火災発生)	6月30日(水) 13:45~14:00	広手公園	利用者 10名 支援者 3名
第3回 (地震・火災発生)	8月25日(水) 14:30~14:35	広手公園	利用者 7名 支援者 3名
第4回 (火災発生)	10月28日(木) 14:30~14:38	広手公園	利用者 11名 支援者 4名
第5回 (地震発生)	(令和4年) 2月25日(金) 14:00~14:15	広手公園	利用者 10名 支援者 2名

5 実習・見学者

月日(曜日)	内容	詳細
5月12日(水)	施設見学	つくし特別支援中2年生
6月22日(火)	実習 矢切特別支援高3年生	6月24日まで
7月6日(火)	実習 つくし特別支援高3年生	7月8日まで
7月9日(金)	施設見学	矢切特別支援高2年生
9月2日(木)	実習	在宅者
9月11日(土)	施設見学	矢切特別支援高3年生

8月 2日(月)	施設見学	つくし特別支援高1年生
10月20日(水)	実習 矢切特別支援高3年生	10月22日まで
(令和4年)		
1月11日(火)	実習 つくし特別支援高3年生	1月21日まで
1月20日(木)	施設見学	つくし特別支援高1年生
2月 8日(火)	施設見学	在宅者
2月14日(月)	実習 (ビックハート紹介)	2月25日まで

6 生活支援について

利用者本人の困りごとの相談や仕事の指導・支援、日常生活を安全・安心して過ごせるように、職員全体会議や、事業所内で月1回のケース会議等を行い職員共有として取り組みました。

7 サービス管理責任者の責務

- ①利用者・家族と面談等をして、個々のニーズに応じた個別支援計画を作成し、利用者・家族に同意を得ました。
- ②特別支援学校等からの利用申込者と面接し、生活や課題等のアセスメントを行いました。
- ③個別支援計画の実施状況のモニタリングや計画の変更を行い、記録いたしました。
- ④支援に係る他の職員への技術支援と助言を行いました。

共同生活援助花音（グループホームルピナス1・2）

1 利用者の状況（令和4年3月31日現在）

障害支援区分

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
ルピナス1				1	1		2
ルピナス2			1	3			4
合計			1	4	1		6

年齢別の状況

	20～29	30～39	40～49	50～59	計	平均年齢
男性	1		1		2	35.5
女性	1	1	1	1	4	38.0
計	2	1	2	1	6	37.1

2 事業報告

利用者6人はルピナスに入居して2年となり、より安定した生活が送れるようになりました。毎週土曜日朝に帰省で自宅に帰り、次の日曜日に帰設という形を続けております。それぞれ個性的な居室であり、各人なりの生活パターンがあるのですが、お互いに受け入れるというルピナスのかたちが出来ているように思われます。

時には日中事業所から直接自宅に帰ってしまうこと、週半ばに帰宅するなどの行為がみられる方がいましたが、無理をさせずご本人の思いをしっかりと聞くことなど、ケース会議等を開き話し合うことで世話人や職員は同じ接し方で対応するようにしました。

利用者の自立面においては、入浴など不十分な方がいますので、日中サービス事業所から職員がヘルプとして入り介助支援しております。

2年続いているコロナ禍で入居者を募ることは積極的にはしませんでした。2室が空室になっていることで収入の面で激減しております。

次年度においては、コロナ感染の動向をみながら、短期入所も同時に利用者募集をしていきます。

2年経った今、入居者それぞれの生活スタイルが把握できるようになりましたが、更に個々の思いを尊重し、それぞれの意思に基づいた生活の実現を目指すと共に、安心・安全でかつ快適な場所となるよう引き続き努めて参ります。

3 生活支援について

利用者本人の困りごとの相談や仕事の指導・支援、日常生活を安全・安心して過ごせるように、職員・世話人・夜勤者それぞれの関りごとを分担して取り組み、職員会議や各事業所のミーティングに諮り共有して参りました。

- ①就寝・起床・食事・入浴などの生活リズムを整えるように声掛け支援しました。
- ②公共交通機関を使って通所する利用者には、適宜な時間等共に確認し見守り支援しました。
- ③できる限り、自己決定に基づいた生活が送れるよう支援しました。
- ④主体的に生活できるよう見守り支援しました。
- ⑤クリスマス会など季節の行事や誕生会などのお楽しみ会を行いました。
- ⑥困りごとの相談や、できない事を把握し教えるなど支援をしました。
- ⑦夜間の見守り支援を行いました。
- ⑧利用者のプライバシーには十分配慮し、一人ひとりに合わせた支援に努めました。

4 防災計画

施設内において、自力避難の困難な利用者の緊急避難に重点をおいた、より実践的、効果的な訓練を実施することを目的としております。今年度も起案書を作成し以下のような取り組みを行いました。

①実施方法は、別に消防計画書として、これを定めております。

②内容

1. 総合訓練（消火・通報・避難誘導を連携して行う） 年1回 コロナ禍のため実施不可能

2. 部分訓練（消火・通報・避難訓練を個別に行う） 年5回

ルピナス1・2

避難訓練	日時	避難場所	参加者
第1回 (地震発生)	4月26日(月) 17:00~17:15	下萩公園	利用者 6名 支援者 2名
第2回 (火災発生)	6月29日(火) 17:00~17:15	下萩公園	利用者 6名 支援者 2名
第3回 (地震・火災発生)	8月25日(水) 17:00~17:15	下萩公園	利用者 6名 支援者 2名
第4回 (火災発生)	10月28日(木) 17:00~17:15	下萩公園	利用者 6名 支援者 2名
第5回 (地震発生)	(令和4年) 2月25日(金) 17:00~17:15	下萩公園	利用者 5名 支援者 2名

共同生活援助花音 短期入所

令和3年度においては、コロナ禍のため、短期入所は行いませんでした。